



枝川小だより

やればできる
自分で考え、行動し、
決める場面を多く設定しよう

みんなで学ぶと楽しいね ～堀口小学校での交流活動～

7月7日（火）に5・6年生が、堀口小学校を訪問し、外国語の授業や交流活動を行いました。これは6月22日（月）と24日（水）に実施したオンラインランチミーティングからつながるものです。

はじめに、レクリエーションを通して交流を深めました。グループで協力しながらゲームやドッジボールを行う中で、子供たちはすぐに打ち解けて、笑顔いっぱい楽しい時間を過ごしました。続いて行った外国語の授業では、AETのエレノア先生が参加しているので、子供たちは安心して活動に取り組みました。英語でのやり取りやゲームを楽しみながら、積極的にコミュニケーションを図る姿が見られました。

活動の締めくくりに、本校の子供たちからハンドベルとトーンチャイムの演奏を披露しました。心を一つにした美しい音色に大きな拍手が送られ、達成感と喜びを感じることができたと思います。堀口小との交流活動を今後も重ねて、子供同士の人間関係づくりを進めます。



自然環境を守るために ～霞ヶ浦湖上体験学習～

7月3日（金）、全校児童で「霞ヶ浦湖上体験スクール」と県霞ヶ浦環境科学センターの見学に参加しました。

午前中は船に乗って霞ヶ浦の透明度を測ったり、プランクトンを採取・観察したりしながら水環境について学びました。「ミジンコがたくさんいる!」「クラゲもプランクトンの仲間だって。」など、子供たちは新しい発見に目を輝かせていました。また、広大な霞ヶ浦を眺めながら、豊かな自然や水資源の大切さについて理解を深める時間となりました。

午後は、県霞ヶ浦環境科学センターで水質検査を体験しました。霞ヶ浦や川の水を五感で観察した後、CODパックテストを行い、見た目にはきれいな水にも目に見えない汚れがあることを学びました。展示コーナーでは、霞ヶ浦の自然や生き物の環境を守るために「自分たちにできること」を考える貴重な機会となりました。

子供たちは教室では学べない「本物」に触れながら、霞ヶ浦の自然や環境を守ることの大切さを実感しました。



大地の恵みに感謝 ～ジャガイモ掘り～

7月8日（水）、6年生が理科の実験のために育てたジャガイモの収穫を行いました。土の中から次々とジャガイモが見つかり、「こんなにたくさんある!」と歓声を上げながら、校務員の寺門さんの支援を受けて楽しそうに収穫する姿がみられました。

今年は予想以上の豊作となり、大きなものから小さなものまで、たくさんのジャガイモを収穫することができました。収穫したジャガイモは、児童全員がお土産として持ち帰りました。ぜひご家庭で味わって、子供たちが育てたジャガイモの話に耳を傾けていただければ幸いです。

